

# 学校便り グロー・ウイ・ング (glowing and growing)

第9号

令和6年12月13日(金)

## 子どもたちに伝えたいこと！

今年は、夕刊デイリー新聞社社長の坂本光三郎さんにお越しいただき、新聞報道の意義と戦争をテーマにお話しをしてもらいました。坂本さんが記者時代に扱った延岡出身の特攻隊（飛行機に爆弾を積み込み敵の戦艦に体当たりし、沈没させるのが目的の攻撃）の親子についての話でした。旧延岡中出身で陸軍士官学校に進んだ黒木國雄さんが、鹿児島県知覧から特攻隊として、1945年5月6日に出撃しますが、飛行機のトラブルでその日は断念。5月11日に再出撃します。最後の手紙を受け取った父が、知覧に駆けつけ、見送る写真がありました。死にゆく息子を笑顔で送り出す、その時の父の心境はいかほどのものだったのでしょうか？世界では、未だに戦争を繰り返しています。もう一度戦争の悲惨さを考える機会となつたことでしょう。



## 岡富中の交流学習(1年生)！

12月5日に1年生が岡富中学校で交流学習を行ってきました。4クラスに分かれて、1時間目に岡富中の三樹校長のミッションを受け各クラスでの自己紹介、2~4校時まで各クラスで教科の授業に参加しました。その後、給食・休憩後に5時間目はコノハナロード（五ヶ瀬川の堤防）の花の植栽活動を行いました。授業見学をしてきましたが、クラスに溶け込んでどこにいるのか探すのが大変でした。制服も同じなので、リボン・ネクタイとSDGsのバッジで判別するのがやっとでした。発表や植栽活動にも熱心に取り組み、岡富中の先生方も感心されていました。他中の生徒と交流することでお互いに刺激をし合い、成長する原動力になるといいですね。あの中には、勉強を頑張っている生徒やスポーツで九州、全国大会に出場する生徒、習字やダンス、ピアノなど特技を持っている多様な生徒がいます。また、市内や高校の同級生として出会うこともあるかもしれません。身近に知っている人がいると安心できるものです。今後も機会があれば、他学年も含め交流学習を計画していくたいと考えています。生徒たちがさらに成長できるように！



## 講師派遣事業(2年生)！

今回は、2年生の理科の授業に旭化成セオラス技術開発部の樋口雅治さんにお越しいただき、セルロース(セオラス)のことやそれがどのようなはたらきをしているのかについて講義・実験をしていただきました。セルロースは、木材の50%を占めていて、身近な食品、化粧品、紙など多くの用途に利用されている物質です。実験では、セルロースと違う物質の固まり方、水へのとけ方等について比較考察をするというものでしたが、子どもたちも楽しそうに取り組んでいました。自分の進路を考える一助になればと思います。



※インフルエンザ等が流行っています。残り10日、体調管理には充分気を付けましょう！